

婚前契約書

男性の名前（以下「甲」という）と、女性の名前（以下「乙」という）は、甲乙間の婚姻について、以下のとおり契約を締結した。

第1条 甲及び乙は、本契約締結後遅滞なく婚姻届を管轄官庁へ提出するものとする。

第2条 甲と乙は、婚姻を継続する為に貞操を守り、お互いに努力を惜しまず、お互いを尊重し、思いやりと感謝の気持ちを持ち続けることを約束する。

第3条 甲及び乙は、万一貞操義務に反し、不貞行為を行った場合には、その当事者は相手方に対し、年収分の慰謝料を支払うものとする。

第4条 甲と乙は、万一離婚する際に甲乙間に未成年の子がいた場合には、親権者を乙と定め、成人に達するまで乙が引き取り養育することに同意した。

2. 養育費についてはお互いの収入や財産、それまで子どもにかけた養育費の実績、これからの見通しなどを考慮して協議決定する。

第5条 甲及び乙は、借金・暴力（言葉の暴力を含む）・不貞行為等があった場合には、離婚協議に応じるものとする。

平成 年 月 日

(甲)
住所
氏名

Ⓜ

(乙)
住所
氏名

Ⓜ